

養育家庭体験発表会を開催します

都では、様々な理由で親と一緒に暮らすことのできない子どもたちを一定期間、家庭に迎え、家族と一緒に暮らし養育する「養育家庭制度」を推進しています。

今回、市では、養育家庭の体験談を通して、多くの皆さんに「養育家庭制度」への理解を深めていただくとともに、子育てについて役立つ情報を得る機会として、養育家庭体験発表会を開催します。

日時 10月13日(木) 午前10時～正午
場所 市民センター別館
定員 先着100名
参加費 無料

福祉手当及び助成事業の新規申請を受け付けています

8月1日からの福祉手当及び助成事業の制度改正に伴い、これまで、次の改正となった福祉手当等を受け付けてきたが、引き続き受けたいかたは、引き続き申請が必要となつていま

現在、市では、申請の受け付けを行っていますので、8月1日から受給を希望するかたは、9月30日金までに申請をして下さい。なお、9月30日以降に申

「平和を願う 核兵器廃絶と平和展」



市では、「核兵器廃絶と平和都市宣言」(昭和62年9月25日)にちなみ、「2005年平和を願う核兵器廃絶と平和展」を開催します。

原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の尊さを知っていただく機会に、ぜひご覧下さい。

日時 9月27日(火)～10月2日(日) 午前9時30分～午後5時

内容 被爆体験談、平和映画会(午後2時から)

平和のつどい
日時 10月1日(土) 午後1時～

中央公民館
被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

展示
日時 9月27日(火)～10月9日(日) 午前9時30分～午後5時

内容 広島・長崎原爆被害写真パネル、被爆現物資料

乳幼児健康診査
対象 生後6か月未満のお子さん

健康課から (☎393-5111代表)
母親学級
対象 妊娠中で安定期のかたとその家族

平和の作品展

品、サダコと折鶴ボスタ、原爆・平和関連図書、原子爆弾(ファットマン)実物大模型、東京大空襲の連作画、市内の戦争関連資料、ビデオ放映など

平和のつどい
日時 10月1日(土) 午後1時～

中央公民館
第19回平和映画会「父と暮らせば」

日程 10月1日(土) 時間 10月1日(土) 午後2時

被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

展示
日時 9月27日(火)～10月9日(日) 午前9時30分～午後5時

内容 被爆体験談、平和映画会(午後2時から)

平和のつどい
日時 10月1日(土) 午後1時～

中央公民館
被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

日程 10月1日(土) 時間 10月1日(土) 午後2時

被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

展示
日時 9月27日(火)～10月9日(日) 午前9時30分～午後5時

内容 被爆体験談、平和映画会(午後2時から)

平和のつどい
日時 10月1日(土) 午後1時～

被爆石モニュメント

昭和63年11月に、広島市から、被爆当時の広島市旧市役所前庭の被爆敷石が、平成元年5月には、長崎市から、被爆当時の長崎市立山里小学校旧校舎被爆壁の一部がそれぞれ恵贈されました。

市では、この歴史的事物である原爆被爆石を市民の平和を願う心の証として、また、核兵器廃絶と平和都市宣言のシンボルとして、中央図書館前にモニュメントとして展示しています。ぜひ、ご覧下さい。

中央公民館
第19回平和映画会「父と暮らせば」

日程 10月1日(土) 時間 10月1日(土) 午後2時

被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

展示
日時 9月27日(火)～10月9日(日) 午前9時30分～午後5時

内容 被爆体験談、平和映画会(午後2時から)

平和のつどい
日時 10月1日(土) 午後1時～

中央公民館
被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

日程 10月1日(土) 時間 10月1日(土) 午後2時

被爆写真展示パネル・平和関連ビデオをご利用下さい

展示
日時 9月27日(火)～10月9日(日) 午前9時30分～午後5時

内容 被爆体験談、平和映画会(午後2時から)

平和のつどい
日時 10月1日(土) 午後1時～

乳幼児の救急講座

万一、事故が起きてしまった時に慌てずに対処できるように、救急処置の基礎を、実技を交えながら学びます。

日時 10月13日(木) 午前10時～正午
場所 いきいきプラザ2階

対象 市内在住の乳幼児のお子さんをお持ちのかた

定員 先着30名
講師 東村山消防署員

申し込み・問い合わせ 9月20日(火) 午前9時から電話で健康課へ

よりがな・生年月日・電話番号を明記し、9月21日(消印有効)までに〒189-8501健康課へ

女性のごころ生き方 女性の自立を自指して
日時 10月18日(火) 午後2時～4時

講師 土方聖子氏(シエルト スタッフ)

更年期の からだとこころ
日時 10月20日(木) 午後2時～4時

講師 牛木信之氏(婦人科医)

①・②共通
場所 マルチメディアホール(いきいきプラザ3階)

対象 市内在住のかた
定員 各回抽選で80名
参加費 無料

申し込み 往復はがき(1人1枚)に講座名・住所・氏名

までに中央公民館(〒189-0014本町2-33-2)

女性の健康講座

(よりがな)・生年月日・電話番号を明記し、9月21日(消印有効)までに〒189-8501健康課へ

女性のごころ生き方 女性の自立を自指して
日時 10月18日(火) 午後2時～4時

講師 土方聖子氏(シエルト スタッフ)

更年期の からだとこころ
日時 10月20日(木) 午後2時～4時

講師 牛木信之氏(婦人科医)

①・②共通
場所 マルチメディアホール(いきいきプラザ3階)

対象 市内在住のかた
定員 各回抽選で80名
参加費 無料

申し込み 往復はがき(1人1枚)に講座名・住所・氏名

までに中央公民館(〒189-0014本町2-33-2)

トリ菌ってなに?

最近、「ヒロリ菌」という言葉を新聞などでよく見ます。「ヒロリ」とは面白い言葉ですね。正しくは「ヘリコバクター・ピロリ」と言い、「ヘリコ」はらせん形、「バクター」は菌(バクテリア)。「ピロリ」は幽門(胃の出口)のこと

で、文字通り「胃の幽門付近にいたらせん形の菌」の意味です。この菌は、1980年代に胃潰瘍、十二指腸潰瘍の原因と判明し、それまでス

トレスが主だった潰瘍の原因説を180度変えるものになりました。潰瘍が感染症ということになったのです。事実、「ヒロリ菌」を除菌(抗生剤などを1週間飲む)することで、長年、潰瘍で悩んでいたかたがあっさり治ってしまうのは大変な朗報といえるでしょう。(すべてのかたが除菌できるわけではありません)

また、「ヒロリ菌」は胃がんやある種のアレルギーの原因ともされ、潰瘍のない場合でも除菌を勧められることがあります。除菌が良いことばかりではなく、胃酸が増え、食欲が出るのはともかく、胸

やけなどが起こることがあるので要注意です。日本人には「ヒロリ菌」を持っている人が多く、50代以上の60%以上に「ヒロリ菌」がいるとされています。一方、若い人では衛生環境が整ってきたためか持たない人が多いようです。

自分の胃に「ヒロリ菌」がいるかどうかは簡単な検査で判るので、心配なかたは医療機関で調べてもらうと良いでしょう。ただし、潰瘍の場合しか保険の適用は認められていません。

東村山市医師会